



広報 ロザリオ

第137号

社会福祉法人
ロザリオの聖母会
千葉県旭市野中4017
Tel (0479) 60-0600
ホームページアドレス
<http://www.rosario.jp>
Eメールアドレス
honbu@rosario.jp

第

社



目次

巻頭写真 「第26回ロザリオ福祉まつり」	1	ご寄附に感謝	8
第26回ロザリオ福祉まつり 愛 ～地域と共に～	2	寄附者御芳名	9
ロザリオ訪問看護ステーション・ソフィアについて	3	新任者紹介	10
相談支援の充実に向けて	4	ロザリオ福祉まつりの支援・ボランティア団体	10
スパイダーシステムが入りました	5	ロザリオ福祉まつりフォト特集	11
利用者トイレのリニューアル	5	フォトギャラリー	12
連載 私の新人時代⑤「出逢いを重ねて」	6	行事予定	14
平成27年度 合同防災訓練	7	職員・ボランティア募集のお知らせ	14
第21回長嶋茂雄旗争奪野球大会	8	佐原聖家族園のクッキー再販	14

愛く地域と共にく 第26回ロザリオ福祉まつり

みんなの家 所長 辻内理章

「愛く地域と共にく」をテーマに、平成27年9月27日(日)9時、開会セレモニー開始と同時に26回目の「ロザリオ福祉まつり」が開催されました。開会セレモニーでは、ロザリオの聖母会後援会会長 米本様をはじめ、桑島理事長、家族会会長越川様からご挨拶いただきました。また、来賓からは千葉県健康福祉部障害福祉課副参事の日暮様、旭市長の明智様、銚子市長の越川様、香取市長(代理)の旭様よりご挨拶を頂戴いたしました。

今年の標語は、たくさんの方から応募いただき実行委員会の中で検討に検討を重ね、聖家族作業所の利用者一同からの、「くありがとうふれあう手と手 伝わる愛く」に決定し、表彰させていただきました。家族作業所利用者一同おめでとうございました。

平成23年から、利用者主体のお祭りを目標に取り組んできました。昨年度からは利用者も楽しみながら、販売などにも参加することへ目標がステップアップしましたが、ど

この施設・事業所の販売テントも販売を楽しむ利用者さんの「笑顔」が見受けられました。また、学生ボランティアのパワーみなぎる「いらっしやいませく ○○はいかがですかく？」につられ、利用者さんも負けずと声を出しているテントも数多くありました。ありがとうの言葉からお客様や地域のたくさんの方と手がふれあい、地域との一体感を感じる瞬間だったのではないかと思われました。

北ゾーンのステージでは、地元「野中お囃子会」の舞台にはロザリオの職員の間も見受けられ、地元混じりの参加でした。次に千葉マリオンMスプラッシュ(チャダンスショー)の皆さんでした。何故かこの時だけ男性の見物客が、多かつたような気がしました。次のACT(よさこい鳴子踊り)さんは突然の雨で大変踊りにくい環境でありながらも、最後までかっこよく踊ってくださいました。本来であればこの後にたくさんのお出演の予定があったのですが、雨天のため残りのプログラムは中止と

なってしまうとても残念でした。そのほか、福引を中心に雑貨の販売や綿あめ、パンの販売をしており、どれにしようか迷ってしまうほど、どの食べ物も美味しそうでした。西ゾーンは手話サークルの体が温まるほど美味しかったうどんに、外部団体の皆さんの焼き鳥などは香りでお客を寄せ付けていました。また、ナザレの家のおふくろの味を思い出させてくれるカレーライスはとも印象的でした。友の家の前では雑貨等の販売を行い、高齢者支援センターではちらし寿司などの工夫された出店をしていました。

東ゾーンは「ロザリオ福祉祭り」を初回から支えてきてくださった地元地域の皆様と県内の福祉サービス事業所の皆さんが、遠くは南の安房地域から柏、千葉市、八街市、横芝光町から集まっていた販売売っていました。また、体育館前では恒例のおもちの販売に鮎の塩焼き、イカ焼き、ちぢみと海鮮料理が販売され、ロザリオ発達支援センターは手作りの餃子と肉団子を販売しておりました。

南ゾーンでは、心を癒される音楽演奏をバックに私個人的に思うところ、料理対決海上寮のオムソバ、聖母療育園の焼き肉と厚焼き玉子、

通園センターのカレーライスに肉団子と軍配ほどの事業所が…。というぐらい美味しかったです。

最後に体育館では、開会セレモニー後には太鼓、お囃子の演奏や吹奏楽と金管アンサンブルに大正琴とバラエティー豊かなステージが繰り広げられました。後半は地元で愛される演歌歌手、椎名佐千子さんの歌謡ショーはもう毎年の恒例となり、我々職員も楽しみとしておりました。また、最後を飾っていただいた千葉県立幕張総合高校の生徒によるダンスは、今年で2年目となり元気をいただきました。ありがとうございました。

第26回ロザリオ福祉まつりは、準備から片付けまで地域の皆さんと職員が一つになって実施出来たことを実感しております。また、雨にも関わらずたくさんの方のボランティアさんに参加していただき「ロザリオ福祉まつり」を一緒に盛り上げて頂いたことは感謝しきれない気持ちで一杯です。そして、各担当において様々な大変さはあったものの、終わってみれば地域の方々からのロザリオの聖母会に対する愛情を感じました。「愛く地域と共にく」来年の出会いを楽しみに…。ご協力くださいました全ての皆様に感謝申し上げます。

ロザリオ訪問看護ステーション・ソフィア開設にむけて

同事業所 菅谷一恵

虫の音に秋の訪れを感じるころとなりました。皆様がこの記事をご覧になっていらっしゃるには、「ロザリオ訪問看護ステーション・ソフィア」が、中核地域生活支援センター海匝ネットワークの旧事務所において、実働していることと思えます。

海上寮では、これまで病院から訪問看護を行ってきました。昨今の精神科医療は入院患者の退院促進が推進され地域移行が進む情勢の折、むろん地域で生活する精神科領域の方々にとっては、服薬の管理、身体的疾患の管理、病状の管理などの不安や、生活のしづらさを多く抱えています。これらの現状に対し、かねてから事業計画の一つであった海上寮本体から独立した事業所として、訪問看護ステーションを新規に開設することを決断しました。これにより、海上寮の利用者のみならず、訪問看護を必要とする方々に対して、地域で安心して暮らせるサービスを提供できるようになります。

7月22日猛暑の中、評議員会を臨時で開催していただき、理事会を通して訪問看護ステーションが承認され10月開設にむけて進んできました。この間の2か月、新規事業の立ち上げをどの様に進めて行くのか？ステーションになると業務がどの様に変わるのか？申請にはどの様な事が必要なのか？など：知人を頼りに3つのステーションを見学させて頂きながら色々アドバイスを受け、本部をはじめ各事業所



の方々のお力を借りながら、9月11日訪問看護・介護予防訪問看護事業所の指定申請が収受され、一つ大きな山を登る事が出来ました。ほっとしたのも束の間で、まだまだ慣れない決裁書作りや、業者との掛け合い、搬入設定などに頭を悩ませながら、どれほど今ま

で多くの方々に支えられてきたかを実感する毎日です。

7月23日には、株式会社シテイ・アンド・ライフ代表取締役、白石孝次様より三菱ekワゴンの寄贈がありまして、翌日より訪問看護やナザレの家あさひ医療連携に使わせて頂いております。

事業所名も運営会議にて検討して頂き、「ソフィア」と決定しました。由来は、故細渕前理事長の名前である「哲夫」は哲学者になってほしいとの願いが込められていたこと。出身校が「上智大学」であること。上智大学はカトリックの修道会が設立した学校であり、名前は「知」の意味を持つギリシャ語の「ソフィア」が元になっているそうです。大辞林では「英知」すぐれた智慧、深い知性、真実在や真理を捉えることのできる最高の認識能力とあります。我々の「知」はまだまだ及びませんが、知識・技術・人間性を磨きながら少しでも近づきたいと思っています

す。そして、「ソフィア」という柔らかいやさしい言葉の響きにこころを癒されております。ご利用される方や機関関係者の方々にも、この名前を知っていただき「ソフィア」を口ずさんだ時に、少しでもやさしい気持ちになられたならとてもうれしいです。命名して下さいました法人の方々に感謝しています。

ステーションメンバーも、管理者を穴沢典子とし看護師5名が決定しました。27年度の野口専務の広報誌にありました様に、「福祉事業の本質は、創業時と同じく目の前にいる支援を必要とする方々へのサービス」にほかならない。という事をここに刻み、人が本来持っている権利（生命・生活・人生）の質について常に考え、ひとりひとりに寄り添いながら、利用して良かったと思って頂けるように看護サービスを実施していくつもりです。

まだまだ未熟な所が沢山ありますが、スタッフ一同努力していきますので、これからも今まで以上に法人内はもとより、地域の方々皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

相談支援の充実に向けて

障害者相談支援センター・みらい 管理者 高木美枝子

10月1日より佐原聖家族園内に新規事業「障害者相談支援センター・みらい」を開設致しました。一般相談支援事業、特定相談・特定障害児相談支援事業を千葉県及び香取市よりそれぞれ指定を受け、専任と兼任合わせて5名の相談支援専門員を配置し動き出しました。

ここ数年で障害を取り巻く制度が、障害者基本法を始め、障害者虐待防止法、障害者差別解消法と、これまで以上に障害のある方一人ひとりを尊重した関わり、意思決定に関する支援の強化が示されるようになりました。そして、

障害者総合支援法では、発達障害や難病が障害の範囲に加わったことと、福祉サービスを利用するすべての障害者に対して「サービス等利用計画」の作成が義務付けられました。

このことは福祉・医療・その他関係機関と今まで以上に綿密な連携が不可欠となり、何よりその計

画が本人の思いに添った意思決定を尊重した本人中心の計画として、しっかりと立てられ、適切なサービス利用に繋がります。更にはそれぞれの地域に不足している資源等、課題を整理して地域づくりに繋がってくるものと期待されます。つまり措置制度から契約制度に変わり、困ったことがあれば本人・家族が自らサービスを探して走り回り、サービスを利用しなければならなかった、あるいは地域に適切なサービスが無く家族が頑張るしかなかった状況から大きく前進したことになります。

「障害者相談支援センター・みらい」の事業所名には、利用者一人ひとりが自らの意思決定に基づいて現在の生活を見直す事ができ、一人ひとりの未来像（みらい）をもって支援できるよう努めて行きたいという思いを込めてきました。計画相談は勿論のこと、地域の声や思いに耳を傾け、地域の課題を整理し、必要なときに身近で

寄り添い、そして見守り、生活を支えてくれる相談支援体制を関係機関と連携して整えていくための一助になればと思っています。

地元香取市に於いては、障害福祉サービスを利用するため義務化されたサービス等利用計画に対応する指定特定相談支援事業者が、当法人が運営している香取障害者支援センターの一事業所しかなく、障害福祉サービスを必要とする障害者に対して圧倒的に事業者数が不足している状況にあります。平成26年度末にはサービス等利用計画作成率100%に達しましたが、対応する事業者が無く、やむなくセルフプランで自らが計画を立てサービスを利用している方も少なくない状況です。更に、そのセルフプランの殆どが、障害を持つたお子さんの計画であり、ご家族が立てた計画となっており、つまり、障害を抱えた本人・家族が自分で必要とするサービスを自らがマネジメントせざるを得ない状況にあるということになります。果たして本人・家族が自らの抱えている課題の解決や適切なサービスの利用計画が立てられ、

適切なサービスに繋がっているのでしょうか。

今後、香取障害者支援センターと連携して相談支援事業の必要性・重要性の理解を広め、香取市に相談支援事業者を増やして行けるよう働きかけるとともに、本人・家族の未来の夢や希望に寄り添い、見えてきた課題（例えば、送迎や短期入所受入先の不足等）を自立支援協議会に持ち上げ整理し、適切なサービスの利用に繋がられるよう、しっかりとケアマネジメントできる支援体制と、障害があっても住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいきたいと思っています。

最後に、まだまだ、走りだしたばかりの事業所です。一人ひとりの相談支援専門員が、沢山の関係機関と繋がり、沢山の経験を積み重ねながら相談支援専門員としてスキルアップ、質の向上に努めて行きたいと思っています。

電話番号は、

0478-179-8301です。

夜間等は携帯電話へ転送となり24時間対応となります。

スパイダーシステムが入りました

聖母療育園 リハビリ科長 井坂三男

聖母療育園のリハビリ科に今夏、スパイダーシステムが行えるようユニバーサルフレームを購入していただきました。その前に、聖母療育園で行っているリハビリについて説明させていただきました。リハビリは、リハビリテーションの略で、職種は理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・臨床心理士の4職種があります。法人内施設支援や近隣の特別支援学校や市町村の発達相談などの支援も行っています。更に、医療機関として4職種合わせて9月現在、1歳の赤ちゃんから約120名の方が外来



写真1

リハとしてご利用されています。スパイダーシステムは、床と前が開いた丈夫に十字に張られた金網で作られた2メートルの立方体の中で行います。この中で骨盤周辺に上下4カ所ずつフックのついた骨盤ベルト(黒色)をつけ、そこに股を通して股ベルト(赤色)を2本交差させて装着します。さらに、骨盤ベルトにあるフックと金網にゴムベルトを繋ぎます(写真1)。



写真2

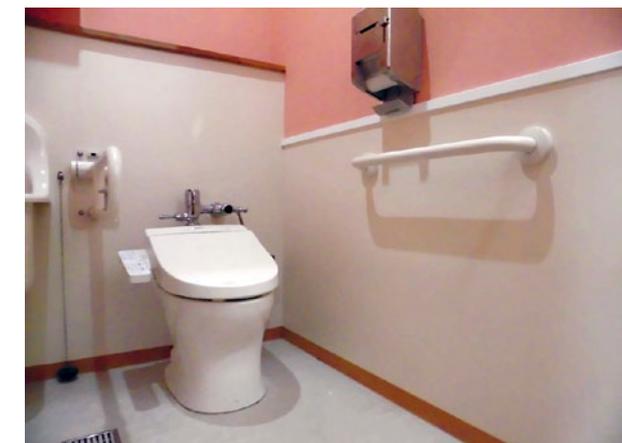
運動に障害のある子どもたちの多くは、筋緊張の亢進や低下、筋のアンバランスなどで自分の身体を支え、姿勢を安定させることが苦手です。定型的な出来上がった動きも、過度の努力で身につけた運動であることが多いです。スパイダーシステムを使用することで、姿勢が安定しやすくなり恐怖感は少なくなり、身体を硬くすることが減り、身体を楽に動かすことができるようになります。また、自ら動くことの楽しさも味わえます。

利用者トイレのリニューアル

佐原聖家族園 係長 飯島広司

従来の厳しい運動療法とは違い、楽しく運動を行えるようゴムベルトで重力を除き姿勢を安定させたことは新しいアイデアです。ちなみにスパイダーと呼ばれるのは、フレームの中で蜘蛛の巣が張ったように見えるからだそうです(写真2)。全国的にも普及は少ないこのシステムをぜひ味わって見てください。

佐原聖家族園では、約2ヶ月の期間を要して園内8箇所の利用者トイレを全面改修しました。仮設部屋への移動を伴う大規模工事でしたが、間取り替えにより車椅子での使用も容易になり、タイルで覆われた床や壁は色とりどりの温かさを感じられるものに一新することができました。さらに念願であったウォシュレットを導入することもできました。



綺麗なトイレは快適な生活には欠かせないものです。利用される方々に気持ちよく使用していただけるよう努めたいと思います。

連載 私の新人時代 ⑤

「出逢いを重ねて」

聖家族作業所 所長 古山勇一

私の入職は平成5年です。最近のようにも思いますが、20年が経過していることに改めて時間の流れを実感します。当時は、携帯電話もまだ一般には出回っていない時代でした。その為、打ち合わせや約束事などは、後でというより、その時にしていることが多かったように思います。現在は、スマートフォン大変便利ですが、少し寂しいような気もします。話は変わり、私の入職ですが、20歳で海上療養所に就職させていただきました。良く言えば活発、悪く言えば少々荒々しさが残る、ちよつとやんちゃな青年だったと自分では理解しています。諸先輩の方々には、大変お世話になり、ご迷惑をお掛けしたことをこの場をお借りしてお詫び申し上げます。当時は、旭市にも看護学校が在り、海上寮や聖母療育園から毎年数名の職員が通っていました。2年間の学校生活は、正直大変なところもありましたが、今思

えば、とても充実した毎日でした。12時の鐘になると勤務を終え学校に行きます。先輩方にお疲れ様です。学校に行ってきましたと挨拶をしながらの毎日です。否が応でも、しつかりとした縦関係が日常にありました。先輩たちも、自分の通ってきた道を後輩が歩む姿を微笑ましく思っていてくれたように思います。今こうして今日の姿があるのも、みなさんの支えがあつてこそだと時間が立って身にしみてきます。それから13年、海上寮で精神看護を学ばせていただきました。最初は、仕事が嫌なところから

始まり、気が付くと夢中で仕事(看護)に没頭していました。ここで多くの職員や患者さん達と出会いますが、人との出逢いが、自分を高めくれたように思います。当時、海上寮は鈴木純一先生を中心に、集団精神療法を基に医療が展開されていたように思います。治療共同体という言葉を中心に

1997. 9. 20
県大会にて

合言葉としていたように思います。私が、私も微力ながら、精一杯努力をさせていただきました。特に難しいと言われる患者さんの看護に興味があり、時間を創っては、先生方に話をきいていただきました。時に、先生にも意見をしながら真剣に医療・看護と向き合っていました。

平成17年10月に海上寮から聖家族園に異動となりました。長島園長に声をかけていただき異動となりますが、仲間の殆どが、「止めておいた方がいい」と云うのです。そんなことを言われたら、余計に行きたくなってしまいう性格を恨んだ時期も在りましたが、今は大変感謝しております。声をかけていただいた長島園長にも、私の先行きを真剣に考えてくれた仲間にも本当に感謝です。そこから、5年半、聖家族園で働かせて頂きますが、医療と福祉の違いに戸惑い、数年は孤独を感じることも在りました。しかし、ここでも人に救われます。「何処までも優しい利用者、本当に温かいご家族、同じ気持ちで働く職員」皆さんに感謝です。一言で医療は、治療だと思いますが、福祉の世界では、共存

という言葉が思い浮かびます。奇しくも自身の福祉職員としての基本は、海上寮の治療共同体の中で培われ、福祉で育っているのかもしれない。家族園に異動初日、長島園長から頂いた言葉を今でも大切にしております。「あなたは木です。一本の若木を海上寮という土地から頂きました。のびのびと育ってください。」土が合わなければ、木は枯れてしまいます。土から作りましょう！」この言葉から、医療から福祉へ意識を転換しました。当時、家族園ではISOというシステムを導入し、支援努力をしていましたが、そこには土が存在していませんでした。良い道具なのですが、我々が扱える道具ではありませんでした。水耕栽培を止めて、土に帰りました。そこからは、みんなで畑を耕し続けました。現在、私は聖家族作業所に勤務しております。畑はありませんが、相変わらず私の周りには、愛すべき人間が沢山います。今日も草を刈り、みんなに逢いに行きます。これからも土から離れず、人と関わり続けていきます。

平成27年度 合同防災訓練

海上寮療養所 事務部長 野中猛夫

9月1日の防災の日にあわせ、当法人では毎年合同防災訓練を実施しています。これは隣接した敷地に多数の入所・通所等の施設があり、災害が発生した際には施設間で連絡・協力・連携して被害を最小限に抑える必要があるためです。この訓練には、外部機関の旭市消防本部、地元消防団、地元区の参加・協力もいただき実施しております。

本年度は、平成27年9月2日



(水)に海上寮療養所が担当施設となり実施しました。訓練に先立ち、旭市消防本部、地元消防団と打ち合わせを行い、ここ数年実施してきた消防車(旭消防本部・地元消防団)からの放水、消防隊との連絡・連携、訓練内容等について消防本部予防課からの指導を受け計画を立てました。しかし、当日は朝から雨が降っていたため午前11時の時点で外部機関の立会については見合わせることに判断せざるを得ませんでした。そのため、当日の訓練は法人内の施設・事業所での合同防災訓練となりました。



生。非常放送・防災無線での連絡(各施設にて避難誘導・消火応援)、初期消火(屋内消火栓からの放水・他施設からの消火応援)、避難誘導、鎮火、報告、最後に全体講評という流れで実施しました。訓練では患者さんは、放送や職員の指示に従い落ち着いた行動で避難していただきました。また、職員は屋内消火栓からの放水、消火器を使用した初期消火活動を円滑に行うことができ、他施設からは消火器を持参した職員が次々に応援に駆け付け消火活動に加わって頂きました。なお、訓練の参加者は854名(利用者510名、職員他344名)でした。

今回の訓練を通して、改めて訓練の重要性を認識しました。今後も充実した訓練が実施できるよう努めていきたいと思っております。

ご協力いただきました皆様に感謝致します。ありがとうございました。



第21回長嶋茂雄旗争奪野球大会

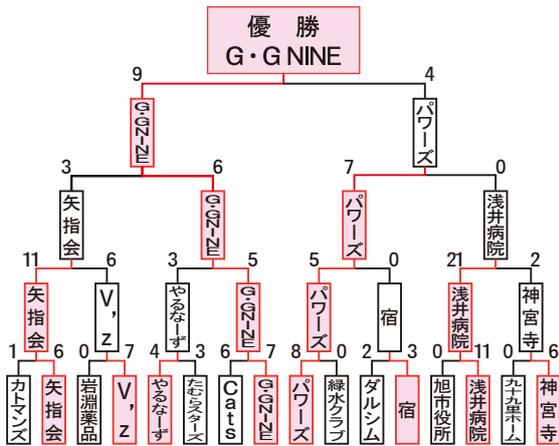
長嶋茂雄旗争奪野球大会事務局

初出場以来、破竹の勢いで勝利を重ねているG・G NINEと古豪復活の狼煙を上げたパワーズ。第21回長嶋旗争奪野球大会の決勝戦はこの両チームによって争われました。

白熱した打撃戦となった対戦はG・G NINEが制し、見事に連覇を達成しました。

圧倒する投手力を誇るG・G NINEが打撃戦をしたことにより、その強さは正に「盤石」であることが証明される結果でした。

雨天順延により長期に渡る大会となりましたが、関係者皆様のご協力により、無事に閉幕いたしました。大会運営にご尽力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



◆◆ご寄附に感謝◆◆

株シテイ・アンド・ライフ
代表取締役 白石孝次様より

法人本部

この度、本会では(株)シテイ・アンド・ライフ 代表取締役 白石孝次様からご寄附を頂き、三菱自動車製軽車両・eKワゴン 1台を購入させていただきました。

10月1日より新規開設する訪問看護ステーション・ソフィアでは、看護師5人体制でご利用者様宅へ訪問します。その際の移動手段として軽車両4台の購入や他施設からの移管を検討してまいりました。

購入させて頂いた軽車両はソフィアにて、ご利用者様宅の訪問等に活用させていただきます。在宅看護や介護が推進される最中、白石様のご厚意に法人施設一同、心より感謝申し上げます。

千葉県共同募金会様より

聖ヨセフつどいの家

この度、聖ヨセフつどいの家では、千葉県共同募金会様からの助成により、ご利用者の送迎ならびに行事等で使用するトヨタハイエースのリフトカーを購入することが出来ました。待望のリフトカーで初めての行事で出かける



と、車好きのご利用者の方からは、「早く乗せて〜」「こっちの車がいい」と興味津々の様子でした。

この車両の整備により、送迎コースを見直し、出来る限りご自宅まで送迎に行けるようになってきました。非常に使い勝手の良い車両で、職員も大変喜んでおります。感謝の気持ちを込めて、大切に使用させていただきます。

この場をお借りして、千葉県共同募金会の皆様から温かいお気持ちに心より感謝申し上げます。

寄附者御芳名

平成27年
6月30日
〜
10月1日

高橋 英弥様
サザエ 向後由江様
佐賀井 あき様
鈴木 悦子様
片野 よし様
加瀬 一美様
鈴木 教義様
街石毛ガラス店
代表取締役 石毛英一様
高橋 里美様
木志根 茂行様
藤田 啓子様
カトリック福音史家
聖ヨハネ布教修道会様
角田 利夫様
秋山 茂樹様
林 とめ子様
カトリック松戸教会
コスモスの会様
小池 すみ江様
長谷川 毅様
㈱日立ビルシステム様
西山 利文様
飯田 聡様
宮口 恵美子様
石井 禎子様
加藤 里穂様

大原 年子様
伊藤 貴範様
大橋 雄高様
山木 康江様
吉田 和子様
味波 朗様
田村 富士雄様
菅谷 敏博様
黒田 勝次様
川口 和昭様
滝口 昭彦様
菅井 唯路様
名雪 茂子様
日向 三喜男様
向後 政江様
安部 泰子様
栗林 英夫様
小森 良一様
千葉ノーミ(株)様
甲賀 秀雄様
平野 利平様
高木鮮魚店 高木初子様
岩井 常司様
鈴木 清様
根本 智氏様
加瀬 昭二様
梅室 知子様

玉造 美佐江様
永島 武様
山口 三和様
田上 つぎ江様
(有)寿自動車様
伊藤 満様
西脇 邦夫様
落合 福蔵様
三菱電機ビルテクノサービス(株)
成田営業所様
香取 実様
旭市母子寡婦福祉会
旭地区 加瀬和子様
加瀬 和子様
田辺 弘子様
中曾根 保子様
荒井 功様
飯田 正子様
中澤 多美子様
笠島 努様
鈴木 春雄様
塚本 勝様
穂田 ミチ子様
清水 美子様
神明 紀子様
藤原 直紀様
浦野 公明様
大野 柳三様
クボタクリニック 窪田彰様
柴 肉店様
吉田 佳代子様

高橋 進一様
堀川 洋子様
宮崎 知己様
石井 卓磨様
飯田 豊之助様
山本 維子様
伊藤 徳子様
松崎 圭子様
小宮 和彦様
石川 善昭様
多田 真理子様
街宮負自動車様
前本 達男様
竹蓋 伸六様
星野 豊和様
芳賀 秀美様
飯田 昇様
高山 正代様
宮澤 均様
アサヒポウル様
旭遊技場組合
代表 大山吉男様
大門 忠彦様
札幌聖心女子学院様
佐々木 日出男様
あざみ会 会長 鈴木たえ様
柴木 弘子様

新任者紹介

聖母療育園



調理員

小川 文子
一つひとつ、きちんと丁寧に仕事をこなすマジメな方でもあり、冗談を言い合える気さくな方でもあります。期待の大型新人です!!

聖マリア園



支援員

石毛 亘
マリア園に戻ってきた亘さん。初心の気持ちで頑張ります。今後の活躍を期待しています。

聖家族園



調理員

菅生 真由美
いつも笑顔で元気いっぱいな方です。特殊専門調理師の資格を持っています。これからどんどん活かしてくれることを期待しています。

みんなの家



支援員

加瀬 美香
10月より常勤職員として、喫茶ひまわりにて勤務しています。より一層、美味しいお食事を提供してくれることを期待します。

香取就業センター



雇用支援ワーカー

梅原 由美子
7月より着任し、誠実な人柄で前向きに取り組んでいます。今後の活躍を期待しています。

第26回ロザリオ福祉まつりにご協力いただきました ありがとうございます

【支援団体】

- リーフ 様
- 黒潮会 様
- 矢指会・旭市ボランティア連協 様
- 光園芸 様
- 高木鮮魚店 様
- みよし会 様
- 伊藤工務店 様
- 神宮寺ソフトクラブ 様
- 足川岡若葉会 様
- 旭遊技業組合 様
- NTT東日本南関東銚子営業支店 様
- ボーイスカウト旭第2団 様
- ガールスカウト千葉69団 様
- あなたのちやわん 様
- マミーハウス 様
- ふれあい移動動物園 様
- ハッピーバルーン 様
- ラッキーキッズ 様
- しばちゃんの台所 様
- ACT 様
- Wednesday (雨曜日) 様
- 琴伝流大正琴 琴礼会 様
- たまつくりハウス 様
- 野中お囃子会 様
- FAT Bells 様
- 袋お囃子保存会 様
- 楽鼓隊・縄楽座 様
- ふたばクラブ 様
- 敬愛大学八日市場高等学校 様
- 横芝敬愛高等学校 様
- 千葉県立松尾高等学校 様
- 千葉県立匝瑳高等学校 様
- 千葉県立多古高等学校 様
- 千葉県立佐原白楊高等学校 様
- 千葉県立幕張総合高等学校 様
- 成田国際福祉専門学校 様
- 千葉敬愛短期大学 様
- 国保小見川総合病院付属看護専門学校 様
- 旭中央病院附属看護専門学校 様
- 千葉科学大学 様
- 植草学園大学 様
- 城西国際大学 様
- あざみ会 様
- 車椅子レクダンス普及会 様
- ボーイスカウト旭第1・2団 様
- 銚子メディックス(株)フタバ薬局 様
- イオン旭店 様

(順不同)

第26回ロザリオ福祉まつり

H 27. 9. 27



雨にも関わらず、たくさんの方々が参加していただきました



迫り満点のステージの数々……



馬に乗ったよー!



利用者さんたちの溢れる笑顔!!!



福祉まつり楽しんでます♪



盛り上がる野外ステージ



Photo Gallery

★聖母療育園★



冷たくておいしいい〜



かき氷作り
楽しんで

★聖家族園★

「醤油工場」
大きな樽と一緒に!!



ゆったり、のんびり
足湯でほっこり

鴨川シーワールドに
行ってきました♪



★みんなの家★



銚子ツアーです! (製パン班)



水族館にて (喫茶班)



内職班の素敵な作品が
できました！



浴衣姿がとっても素敵でしょ♪

★佐原聖家族園★

★聖マリア園★



獅子舞に挑戦！

納涼祭
楽しんでます！！



みんなで園芸。
綺麗に花が咲きました！



スライムの不思議な
感触にびっくり！！

★聖ヨセフつどいの家★



BBQ鉄板職人★



ぶどう祭り行ってきました～

★聖家族作業所★

お知らせ

佐原聖家族園のクッキーが再び100円になりました。パッケージもリニューアルし、味もより一層美味しくなって45g入り食べきりサイズになりました。MIX、コーヒー、シュガー、抹茶に加わり、アールグレイの茶葉を使用した紅茶クッキーも新登場しました☆

佐原聖家族園以外でも、みんなの家にて販売しております。毎日、食品加工班の皆が頑張っているとても美味しいクッキーです。ぜひご賞味下さい。



行事予定

- 27. 10. 1 上半期人事考課月間
- 6 法人運営会議、入職3年目研修 (Aグループ)
- 7 創立記念日行事、経営会議
- 8 対策本部会議
- 9 クリーンデー
- 13 法人運営会議、入職3年目研修 (Bグループ)
- 14 経営会議、総合安全対策委員会
- 20 旭市消防本部立入検査、法人運営会議、入職4年目研修
- 21 施設・事業所長会議、経営会議、管理職研修
- 22 管理職基礎研修
- 27 法人運営会議、入職5年目研修
- 11. 4~6 新採用職員研修会
- 4 経営会議、総合安全対策委員会
- 10 法人運営会議、研修会議、研修委員会
- 11 経営会議
- 13 クリーンデー
- 17 法人運営会議
- 18 施設・事業所長会議、経営会議
- 24 法人運営会議
- 25 理事会、評議員会
- 26 印旛健康福祉センター監査、管理職基礎研修
- 12. 1 法人運営会議
- 2 経営会議、総合安全対策委員会
- 5 障害者週間行事 (ロザリオ福祉作文コンクール表彰式・ボランティア感謝式・講演会)、28年度入職者事前研修
- 8 法人運営会議、中間管理職全体研修
- 9 経営会議
- 11 クリーンデー
- 15 法人運営会議
- 16 施設・事業所長会議、経営会議
- 25 クリスマス休日
- 30 ~1/3 年末年始休暇
- 28. 1. 4 新年あいさつ会
- 5 法人運営会議
- 6 経営会議、総合安全対策委員会
- 8 クリーンデー
- 12 法人運営会議、研修会議、研修委員会
- 13 経営会議
- 19 法人運営会議、入職1年目研修 (Aグループ)
- 20 施設・事業所長会議、経営会議
- 26 法人運営会議、入職1年目研修 (Bグループ)
- 27 理事会
- 28 管理職基礎研修

ボランティア募集のお知らせ

ロザリオの聖母会では、施設や利用者のために常時ボランティアのご協力をお願いしています。お願いのできる方は是非、ご連絡ください。ご協力をお願いします。

問い合わせ
TEL 0479(60)0600
(担当 仲條)

職員募集のお知らせ

精神科、障害児者医療に携わる看護師を募集しています。

◆随時面接を行っておりますので、本部総務課までご連絡ください。

TEL 0479(60)0600
(担当 採用係)

本誌のバックナンバーを
ロザリオウェブサイトを
(<http://www.rosario.jp>)
に掲載しています。

医療 訪問看護ステーション ソノフレイ ワークセンター 聖母療育園 聖母通園センター 旭市子ども発達センター 聖マリア 聖家族 みん家の家 高年齢者支援センター ロザリオ訪問介護事業所 通所介護・介護予防通所事業所 デイサービスセンター・ローザ 障害者支援施設 佐原聖家族園 生活介護・放課後等デイサービス 共同生活援助事業所 ナザレの家かとり 地域生活支援センター 友の家 中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク 障害者就業・生活支援センター 東総就業センター 香取市相談支援事業 香取障害者支援センター 障害者就業・生活支援センター 障害者相談支援事業	医療 訪問看護ステーション ソノフレイ ワークセンター 聖母療育園 聖母通園センター 旭市子ども発達センター 聖マリア 聖家族 みん家の家 高年齢者支援センター ロザリオ訪問介護事業所 通所介護・介護予防通所事業所 デイサービスセンター・ローザ 障害者支援施設 佐原聖家族園 生活介護・放課後等デイサービス 共同生活援助事業所 ナザレの家かとり 地域生活支援センター 友の家 中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク 障害者就業・生活支援センター 東総就業センター 香取市相談支援事業 香取障害者支援センター 障害者就業・生活支援センター 障害者相談支援事業	医療 訪問看護ステーション ソノフレイ ワークセンター 聖母療育園 聖母通園センター 旭市子ども発達センター 聖マリア 聖家族 みん家の家 高年齢者支援センター ロザリオ訪問介護事業所 通所介護・介護予防通所事業所 デイサービスセンター・ローザ 障害者支援施設 佐原聖家族園 生活介護・放課後等デイサービス 共同生活援助事業所 ナザレの家かとり 地域生活支援センター 友の家 中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク 障害者就業・生活支援センター 東総就業センター 香取市相談支援事業 香取障害者支援センター 障害者就業・生活支援センター 障害者相談支援事業	医療 訪問看護ステーション ソノフレイ ワークセンター 聖母療育園 聖母通園センター 旭市子ども発達センター 聖マリア 聖家族 みん家の家 高年齢者支援センター ロザリオ訪問介護事業所 通所介護・介護予防通所事業所 デイサービスセンター・ローザ 障害者支援施設 佐原聖家族園 生活介護・放課後等デイサービス 共同生活援助事業所 ナザレの家かとり 地域生活支援センター 友の家 中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク 障害者就業・生活支援センター 東総就業センター 香取市相談支援事業 香取障害者支援センター 障害者就業・生活支援センター 障害者相談支援事業
--	--	--	--